

今年一年の平穏を願って

三百年以上続く「高津のハツカビシヤ」

高津比咩神社では、弓を射る神事「オビシヤ」が毎年1月20日に行われています。一年の吉凶を占い、豊作を祈願する伝統行事で「高津のハツカビシヤ」として市の無形民俗文化財に指定されています。この神事の起源は定かではないものの、御神体が収められた木箱の中の書き付けには、宝永八年(1711年)と記載があり、300年以上受け継がれてきたことがわかります。当日は地域の人が見守る中、鳥居の前に立てられた的に向け、氏子たち13人が次々に弓を引きました。全員が射終わると「今年はずいぶん一年になるでしょう」と神主。矢は持ち帰って神棚に一年間供えることで、無病息災や家の繁栄を願います。



▲的に描かれた文字を地元では「甲・乙・ム(無) / こうおつなし」といい、良くも悪くもない中くらいがよいとされています

今号の紙面から

- ◆市の相談案内……………2・3
- ◆広報女性版「少年自然の家に
行ってみよう」……………4・5

八千代市民憲章

光よ、土よ、風よ、水よ、きょうも新しい命をありがとう。
わたしたちは、生ある限り、互いに支え合い、共に生きる社会をつくるため、ここに八千代市民憲章を定めます。

1. やさしい心と明るい声が響き合う、健やかなまちをつくりまします。
1. 小さな一歩を積み重ね、地球を考えるまちをつくりまします。
1. よろこびと希望に満ちた、安心して住めるまちをつくりまします。
1. 自然を愛し、緑と花を育て、文化と潤いのあるまちをつくりまします。
1. みんなで支え合い、共に生きるまちをつくりまします。

平成10年11月19日制定

募集 市民参加型の農業を取り入れたい農家

次の①～⑥のような市民参加型の農業を取り入れたいと考えている農家を募集します。①農家の畑やハウスでイチゴ、トマト、キュウリなどのもぎ取り体験を実施する ②農家の畑でエダマメやサツマイモなどの区画制収穫体験を実施する(オーナー制度) ③農家の指導のもとに作付け、収穫などを行う農業体験を実施する ④農家と一緒に田植え、稲刈りなどの一貫した作業を行う農業体験を実施する ⑤農地を区画制にして貸し出す市民農園を開設する ⑥日帰りまたは宿泊で中学生や高校生などを受け入れ、農作業などの農家生活体験を実施する ※詳細は、やちよ農業交流センター 画(406)4778へ(農政課)

3月3日(月)から「ガキ大将の森」キャンプ場の利用受け付けを開始します

「ガキ大将の森」は、野外活動を通じて青少年の健全育成を図ることを目的とした施設です。六角形のきのこ型宿泊棟には、1棟に子ども約6人が泊まれます。バーベキューや飲酒はできませんので、ご注意ください。

▼対象 市内に本拠地がある少年関係団体と引率者。または市内在住で、中学生以下の子どもがいる家族。いずれも、20歳以上の引率者がいること ▼利用期間 7月1日(火)～10月31日(金) ▼利用時間 ①宿泊(一泊のみ)：午後2時から翌日午後1時まで ②一時利用：午前9時から午後4時まで 宿泊者を優先。空きがある場合は、一時利用もできます ▼使用料 無料(新代は実費) ▼申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号(日中連絡がつく番号)、希望日、人数、宿泊か一時利用かの区別、返信先を書き、〒276-10045大和田138-12教育委員会庁舎内青少年課へ郵送。3月20日(木)必着。はがき1枚につき利用希望は1件までで、同一日に同一グループなどの複数応募はできません。申し込み多数の場合は抽選。空きがある場合は、4月1日(火)から電話または同課窓口で受け付けます ▼問い合わせ 青少年課 画(481)0306

お困りの時、ご活用ください。市の相談案内

八千代市では、市民の皆さんからの様々な相談に応じています。日ごろの生活の中で不安に思うこと、子育てについての悩みや法律に関することまで幅広く、それぞれの専門相談員などが対応しています。秘密やプライバシーは厳守します。お気軽にご相談ください。
※相談日は祝日、年末年始を除きます。日程は変更する場合がありますので、毎月1日号の「広報やちよ」をご確認ください。お問い合わせは各担当課へ

専門相談
(法律・税・土地に関する相談など)

生活安全課 ☎483-1151(代表)
会場は、生活安全課・市役所1階相談室です

行政相談

総務大臣から委嘱された行政相談委員が相談に応じます。国・県・市・特殊法人(JRやNTTなど)に対する要望や苦情などの相談を受け付けています。

▶日時 毎月第3月曜日 午後1時～4時

■行政相談委員

氏名	住所	電話番号
大味実枝子	ゆりのき台	484-1600
川嶋 一永	村上	482-3621
榊巻 敦子	八千代台	482-5488

法律相談 (予約制)

弁護士が相談に応じます。相続、離婚、養育費、慰謝料、債務整理方法、損害賠償、近隣トラブルなどの法律問題についての相談を受け付けています。

▶日時 第1～4火・金曜日、第3水曜日 午前9時30分～午後3時

税務相談 (予約制)

税理士が相談に応じます。相続税、不動産取得税、譲渡税、所得税などの税金に関する相談を

受け付けています。

▶日時 毎月第4月曜日 午前9時30分～午後3時

行政書士相談

行政書士が相談に応じます。官公署に提出する各種書類の書き方、遺産分割協議書、遺言書、示談書、内容証明書の書き方などの相談を受け付けています。

▶日時 毎月第3木曜日 午後1時～4時

登記・測量相談

司法書士、土地家屋調査士が相談に応じます。相続登記、所有権移転、抵当権、境界などの不動産に関する相談を受け付けています。

▶日時 毎月第2木曜日 午後1時～4時

宅地建物相談

宅地建物取引主任者が相談に応じます。不動産売買、家屋賃貸借契約、敷金トラブル、立ち退きについてなどの相談を受け付けています。

▶日時 毎月第3金曜日 午後1時～4時

交通事故相談 (予約制)

県の交通事故相談員が相談に応じます。賠償内容、賠償責任、過失割合、示談の仕方、保険の請求方法などの相談を受け付けています。

▶日時 4月を除く毎月第2・4水曜日 午前10時～午後3時

※行政書士相談は「千葉県行政書士会葛南支部」、登記・測量相談は「千葉司法書士会船橋支部」「千葉県土地家屋調査士会船橋支部」、宅地建物相談は「千葉県宅地建物取引業協会東葉支部」の皆さんのボランティアによって行っています

子どもに関する相談

子どもの総合相談(妊娠期から18歳未満)

お子さんを育てる中での迷いや悩み、困っていることなどがあれば、ご相談ください。お子さん自身からの相談もお待ちしています。また児童虐待に関するご相談も受け付けています。

▶日時 毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時 ▶場所 子ども相談センター(市役所2階元気子ども課内) ☎484-2954
※お母さんや子どもの健康、子育てについての相談は、母子保健課☎486-7250へ

教育相談

幼児、小学生、中学生、高校生、その保護者を対象に、家庭や学校での悩みについて相談を受け付けています。

▶日時 毎週月～金曜日 午前9時～午後4時 ▶場所 教育センター(大和田250-1大和田図書館3階) ☎486-8866

ことばと発達の相談(予約制)

心理士と言語聴覚士がことばや発達の相談に応じお子さんの状況により個別指導も行います。対象は就学前のお子さんです。

▶日時 毎週月～金曜日 午前9時～午後5時 ▶場所 ことばと発達の相談室(萱田2277「子ども支援センターすてっぷ21大和田」に併設) ▶申し込み ことばと発達の相談室☎486-9887へ事前に電話で予約してください。面接予定日をお知らせします。

青少年の非行に関する相談

青少年の非行、怠学などの問題について、本人や関係者からの相談に応じています。助言や指導のほか、必要に応じて関係機関との連携を図ります。

▶日時 毎週月～金曜日 午前9時～午後4時 ▶場所 青少年センター(教育委員会庁舎1階) ☎483-2842
青少年センターは、関係機関、団体、民間有識者などと連携を図り、青少年の非行防止活動

専門相談 Q&A

Q: 相談に費用はかかりますか?
A: 無料です。お気軽にご相談ください。

Q: どの相談窓口相談したらよいか、わかりません。
A: 生活安全課へお気軽にお問い合わせください。内容に応じて、適切な相談窓口をご案内します。

Q: 誰でも相談を受けられますか?
A: 市内在住または在勤の人であれば、どなたでも相談できます。
また、交通事故相談は、県内在住の人であれば、どなたでも相談できます。

Q: どのように申し込みればよいですか?
A: 「予約制」の相談は、事前に生活安全課へ電話予約してください。
「予約制」以外の相談は、当日午前8時30分から受け付けます。同課へ電話か直接窓口で申し込んでください。

Q: 相談時間はどれくらいですか?
A: 相談時間はそれぞれ30分(交通事故相談は40分)です。

募集 八千代市スポーツ推進委員

▼業務内容 スポーツ活動推進のための連絡調整、市民へのスポーツ実技指導や助言、市主催行事への参加など ▼資格 地域のスポーツ活動に深い熱意をもって取り組むことができ、スポーツに関する指導及び助言ができる人 ▼任期 4月1日から2年間 ▼勤務場所 市民体育館・小中学校体育館、講座等の会場など(その都度指定します) ▼勤務日 大会や講座などを実施する日(文化・スポーツ課から依頼) ▼報酬 1回につき6500円 ▼募集人数 若干名 ▼選考方法 書類選考及び面接 ▼応募方法 2月28日(金)必着で、①所定の申込書、②写真付きの履歴書(スポーツ関係の資格も記載)、③「地域スポーツ活動を活発にするためにはどうしたらよいか?」をテーマにした作文を、〒276-0045大和田138-12教育委員会庁舎内文化・スポーツ課へ郵送または持参 ▼申込書の配布場所 市役所1階総合案内、各公民館・図書館、市民体育館、総合生涯学習プラザ、八千代台近隣公園小体育館、勝田台中央公園小体育館 (文化・スポーツ課)

募集 認知症サポーター養成講座の参加者

認知症の基礎知識や認知症の人への接し方を学びます。地域の中で認知症の人やその家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」を増やし、誰もが安心して暮らせるようにすることが目的です。受講した人全員に、認知症サポーターの証となるオレンジリングを差し上げます。先着50人。無料。▼日時 3月19日(水)午後2時～4時 ▼場所 福祉センター4階第3・4会議室 ▼申し込み 電話で長寿支援課地域包括支援センター☎(483)1151へ

を総合的、計画的に実践するとともに健全育成を推進するための拠点です。

街頭補導では、繁華街、大型スーパー、ゲームセンター、公園などを巡回し、問題のある青少年の早期発見に努め、注意や助言を行います。

適応支援相談

不登校の悩みを抱えた小学生、中学生を対象に、通所による支援・指導を行います。不登校の悩みを持つ保護者からの相談もお受けします。

▶日時 毎週月～金曜日 午前9時30分～午後5時 ▶場所 適応支援センターフレンド八千代(八千代台北8-9-12) ☎486-1019

その他の相談

成人の健康電話相談 ☎483-4646

日頃の健康管理に関することや健診の結果など、お気軽にご相談ください。

保健師、栄養士、歯科衛生士、理学療法士が相談を受けます。また、必要に応じて来所での相談や家庭訪問も行います。

▶日時 毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時 ▶電話 健康づくり課☎483-4646 ※お母さんや子どもの健康、子育てについての相談は、母子保健課☎486-7250へ

人権・悩みごとの相談

法務大臣が委嘱した人権擁護委員が相談に応じます。人権侵害を受けた、人権問題に関わるのではないかというときなど、気軽にご相談ください。秘密・プライバシーは厳守します。

▶日時 毎月第2木曜日 午後1時～午後4時(6月・12月は除く) ▶場所 市役所1階第3相談室 ▶問い合わせ 健康福祉課☎483-1151(代表)

千葉地方法務局船橋支局管内の人権擁護委員で組織する船橋人権擁護委員協議会で、船橋市と本市の人権擁護委員や法務局職員が常駐して相談を行っています。▶日時 毎週月～金曜日 午前10時～午後4時 ▶場所 千葉地方法務局船橋支局内 ▶申し込み ☎431-3721へ

メンタルヘルスほっと相談(予約制)

精神疾患に関する保健福祉制度の利用や生活上の問題などについて精神保健福祉士などが相談に応じます。

▶日時 毎月第2水曜日 午前9時30分～午後3時30分 ▶場所 障害者支援課(市役所2階)、障害者福祉センター ▶申し込み 前日までに障害者支援課☎483-1151(代表)へ

女性、こころの悩み電話相談 ☎485-7333

悩みを抱える女性を対象に、専門相談員が電話による相談に応じます。

▶日時 毎週火・木・金曜日 午前9時～午後4時 ▶電話 ☎485-7333(専用電話)

住宅耐震相談・建築相談(予約制)

建築士が相談に応じます。耐震診断、改修、建築法規、リフォームやバリアフリー化、中古住宅の購入、新築・建て替え・増改築の設計、工事監理、請負工事に関する相談を受け付けています。

▶日時 毎月第2月曜日 午前10時～午後4時 ▶場所 建築指導課(市役所5階) ▶申し込み 電話で建築指導課☎483-1151(代表)へ

職業相談(地域職業相談室)

ハローワーク船橋の出先機関として、年齢や雇用形態を問わず求人・求職相談を行っています。タッチパネル式の求人情報検索システム(5台)を利用して多くの求人内容を閲覧できます

▶日時 毎週月～金曜日 午前9時～午後5時 ▶場所 職業相談室(市役所1階) ☎483-1151(代表)

※障害者・外国人の職業相談は、専門コーナーのあるハローワーク船橋第一庁舎(船橋市湊町2-10-17) ☎431-8287まで

消費生活相談

消費生活上の問題に対する相談、苦情の受け付けなどを行っています。

▶日時 毎週月～金曜日 午前9時～正午・午後1時～4時 ▶場所 消費生活センター(市役所第2別館1階) ☎485-0559

高齢者総合相談

地域包括支援センターは、高齢者が安心して生活を続けられるように、日常の様々な相談を受け、社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師が専門的な視点から支援を行う拠点として設置されています。

介護保険や成年後見制度などの利用支援、高齢者虐待に関する相談も受け付けています。

地域包括支援センターは、お住まいの地域ご

とに設置されていますのでご確認ください。

▶日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時 ▶内容 介護や健康などの相談、権利擁護の相談(成年後見、消費者被害、高齢者虐待など)、二次予防事業対象者及び要支援認定を受けた人の介護予防ケアマネジメント(ケアプラン作成)など

■地域包括支援センター一覧

センター名	所在地	担当圏域・地域
勝田台 ☎481-3515	勝田台2-3-1	勝田台・勝田・勝田台南
阿蘇 ☎488-9525	米本2208-3	米本、神野、保品、下高野、米本団地、堀の内、上高野の一部
村上 ☎405-4177	村上団地2-7-104	村上、村上南、下市場、村上団地、上高野の一部、勝田台北
八千代台 ☎481-7411	八千代台西1-7-2山崎ビル3階B号室	八千代台東、八千代台南、八千代台西、八千代台北
高津・緑が丘 ☎489-4655	高津団地1-13-112	高津、高津東、緑が丘、高津団地、大和田新田の一部
大和田・睦 ☎483-1151(代表)	大和田新田312-5 市役所2階	大和田、萱田、萱田町、ゆりのき台、大和田新田の一部、桑納、麦丸、桑橋、吉橋、尾崎、島田、神久保、小池、真木野、佐山、平戸、島田台、大学町

緑の相談

花の手入れや害虫の駆除方法など、園芸に関する各種相談を受け付けています。

▶日時 毎月第4木曜日(祝日の月、12月は第3木曜日) 午前10時～午後3時30分 ▶場所 環境緑化公社(大和田新田584-1) ☎・FAX 458-6446

ふれあい相談所

社会福祉協議会(福祉センター内)

■法律相談(予約制) 弁護士が相続、離婚、債務整理方法、損害賠償などの法律問題について相談をお受けします。

▶日時 毎月第1・3水曜日 午後1時～4時 ▶申し込み 社会福祉協議会☎483-3021へ

■心配ごと相談 生活上の心配ごとの相談に地域の民生委員が応じます。

▶日時 毎週火・木曜日 午後1時～4時 ☎487-2940(専用電話)

※この他にも、お困りの時は各担当課で対応していますので、ご相談ください

3月議会は2月21日(金)開会予定

26年第1回定例会は、2月21日(金)に開会し、2月27日(木)・28日(金)に一般質問、3月3日(月)に一般質問・質疑を行う予定です。請願・陳情は、開会日の午後5時までに受け付けたものが今期定例会で協議されます。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決まります。■インターネット中継 本会議を八千代市議会HPで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜日、祝日除く)から録画中継でも見られます。詳しくは議会事務局☎(483)1151へ。(議事課)

募集 日本語指導ボランティア研修会の参加者

「日本語ボランティアとは」をテーマに研修会を開催します。対象は日本語ボランティアとして活動中の人と、今後ボランティアをしたい人です。参加無料。▶日時 2月22日(土)午後1時30分～3時30分 ▶場所 多文化交流センター ▶問い合わせ 八千代市国際交流協会☎(752)0593 (国際推進室)

募集 ほたるの里生き物調査報告会の参加者

今年度を実施した、ほたるの里での草花や昆虫、鳥などの生き物調査の結果報告会を開催し、ホテルが生息する環境づくりについて考えます。ホテルに関係する講演や意見交換会も行います。水辺の生き物の保全をはじめ環境づくりに興味・関心のある人はぜひご参加ください。先着50人。無料。▶日時 3月1日(土)午前9時30分～正午 ▶場所 やちよ農業交流センター ▶申し込み 2月25日(火)までに電話で環境政策室☎(483)1151へ

募集 フリーマーケットの実行委員

年3回、市役所駐車場で開催している「八千代フリーマーケット」の実行委員を募集します。▶活動内容 フリーマーケットの企画・運営。開催内容や日時決定、出店者の抽選、当日の会場設営、受付事務など ▶任期 4月1日から2年間 ▶募集人数 若十名応募者多数の場合は抽選 ▶応募資格 市内在住または在勤・在学中で、フリーマーケットやごみの減量、リサイクルに関心のある18歳以上の。年6回程度の平日の打ち合わせとフリーマーケット開催日(土曜・日曜日)に参加できる人 ▶申し込み はがきに「八千代フリーマーケット実行委員希望」・住所・氏名・電話番号・在勤または在学の人には会社名または学校名を記入し、〒276-1850 1 市役所クリーン推進課内八千代フリーマーケット実行委員会へ郵送。2月28日(金)消印有効 (クリーン推進課)

四季折々の 少年自然の家



忙しい日々のなか、自然と触れ合う機会がほとんどないという人も多いのではないのでしょうか。「お金も時間もあまりかけず、身近なところで自然を楽しみたい」という人におすすめのスポットは、保品にある少年自然の家です。教育活動の一環として市内の小中学生が宿泊学習を行うほか、子ども会や学童保育などの団体が日帰りや宿泊でキャンプファイヤーなどのさまざまなプログラムを体験できます。主催事業などは家族や個人でも利用でき、野鳥や野草など四季折々の自然と触れ合えます。ここでは女性版記者が施設の魅力や、これからの季節のおすすめの事業を紹介します。問い合わせは、少年自然の家☎488-6538へ。

アクセス

- ◆コミュニティバス
村上駅コース
「自然の家入口」
下車徒歩3分
- ◆東洋バス(勝田台駅北口発)
「阿宗橋」行きで、
「保品」下車徒歩5分、
「もえぎ野車庫」行きで、
終点「もえぎ野車庫」下車
徒歩20分
- ◆自家用車
駐車場は最大
30台まで。



豊かな里山で 四季折々の自然が楽しめます

集団宿泊生活や野外活動などを通し、子どもたちが心も体も健やかに育つことを願って昭和49年にオープンした少年自然の家。市内にしながら四季折々の野草を観察できたり、メジロやシジュウカラなどの野鳥を間近に見ることができるあって、24年度は1万1,000人以上の人が利用しています。

個人・家族が利用できる主催事業

少年自然の家では、個人や家族が利用できる次のような主催事業を行っています。参加者の募集は随時広報やちよに掲載しています。

- 野草に親しむ会 (4月・9月頃) …自然の家周辺を散策し、講師から野草の名前の由来や特徴を教わります。
- 星空を見る会 (5月・7月・9月・1月・3月頃) …プラネタリウムで「今晚の星空」を見た後、屋上から実際の星空を見ます。口径150ミリメートルの望遠鏡を使い、木星の縞模様や土星の環なども観察できます。※今号7ページに募集あり
- 野鳥に親しむ会 (2月頃) …講師と一緒に野鳥観察室や自然の家周辺で野鳥を観察します。
- 自然写真・スケッチ展 (5月頃) …自然の家やその周辺で見られる動植物など「自然」をテーマにした作品を市民から募集し、展示します。
- 親子ふれあい自然体験教室(7月・3月頃) …1泊2日で、野外炊事や天体観望などさまざまな体験ができます。※今号7ページに募集あり
- 夏休み子どもプラネタリウム…夏休み中の平日に開催。小さな子どもでも楽しめるよう普段よりもやさしい内容で上映します。

※植物観察園の開放(通年)、野鳥観察室の開放(1~3月)、プラネタリウム一般公開は、右ページで詳しく紹介



団体に利用したい人は

子ども会など、小中学校の児童・生徒で構成される30人以上の団体が、日帰りや宿泊で施設を利用できます。焼き板クラフトや野外炊事、流水実験など、さまざまなプログラムを体験できますが、学校などの宿泊学習がある場合は、そちらが優先になります。空き状況や利用方法など詳しくは、電話で少年自然の家☎488-6538または、同所ホームページへ。

【室内プログラム】



▲天体観望



▲キャンドルサービス

他にもプラネタリウム、石の工作、木の工作、花や葉っぱのペーパーウエイト、竹トンボ、竹細工、リースづくり、室内ゲーム大会、焼き板クラフト、野鳥観察などがあります。

【屋外プログラム】



▲野外炊事



▲流水実験



▲キャンプファイヤー



▲オリエンテーリング

他にもネイチャーゲーム、ハイキング、ナイトハイク、野草スケッチ、ペットボトルロケットなどがあります。



記者が 体験

焼き板クラフトに 挑戦しました

焼き板クラフトは、杉板を焼いて木目がきれいに浮き出るまで磨き、壁掛けやミニ看板を作ります。記者が体験してみました。

①杉板を準備

手頃な大きさに切っておけば、コースターなどにもなります。



②杉板を焼く

両面を均等に焼く。焼き過ぎると板が反ったり、形がくずれたりします。

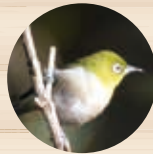
自然を楽しめる 家に行ってみよう

野鳥観察室の開放

毎年1月の第2日曜日から3月の第4日曜日(今年は3月23日)までの期間は、野鳥観察室を開放しています。マジックミラー越しにメジロやヒヨドリなどの野鳥が観察できます。昨年は30年ぶりにカワセミの姿も見られました。運が良ければあなたも出会えるかもしれません。



▲アカハラ



▲メジロ



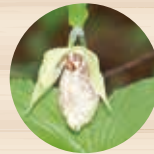
▲カワセミ

植物観察園の開放

一年を通して開放されている植物観察園では、市内で失われつつある貴重な野草を観察できます。エビネやホタルカズラ、キキョウなど季節ごとに咲く野草が約100種類あり、これからの季節は、カタクリやクマガイソウなどの花が見ごろです。入園は無料です。



▲ホタルカズラ



▲クマガイソウ



▲カタクリ

子どもたちに 最高の思い出を

少年自然の家
調理員チーフ

天川 みつ子さん



私たちは、子どもたちの食事や宿泊の準備、館内の清掃・整備などを行っています。スタッフのほとんどは、“子どもたちにおいしい料理を作ってあげたい”と集まった近所のお母さんたち。栄養はもちろん、安全でおいしい給食になるよう日々努力しています。一度に200人分の食事を作ることもあり、大変なこともあります。「今日の給食おいしかったよ」と言ってもらえるのがなにより励みで頑張る力になっています。子どもたちが最高の思い出を作れるよう、これからもスタッフ全員で支えていきたいです。



記者が 体験

プラネタリウムで 満天の星空を

最大250人が利用できるプラネタリウム。毎月第2・4日曜日に、「今晚の星空」や「星座にまつわる神話」などを月ごとにテーマを変えて上映しています。録音ではなく、直接観覧者に語りかけながら投影するプログラムを基本としているので、その日來ている観覧者の反応を見ながら解説内容を変えることができます。市内の人なら150円で観覧できるのも魅力の一つ。約1時間の満天の星空を体験してみませんか。



まるで飛行機の
コックピットみたいです



操作室にはずらりとスイッチが。観覧者の反応を見ながら一つ一つを手動で操作することで、プログラムを進めていきます。



④完成

文字を書いたり、木の実で装飾したりして、オリジナルの表札や壁掛けを作ってみよう。

③炭の部分 きれいに取る

黒く焼けた炭の部分ですすがなくなるまでたわしでこすります。

大変だけど、磨けば磨くほどピカピカになって楽しー。



編集 後記



嶋原記者

20年ほど前、娘たちが体験した焼き板作りを私も体験でき、わくわくしました。火を扱う経験は危険もあるかもしれませんが、子どもたちには貴重なもの。こんなにもたくさんの体験ができる施設が身近にあることはすてきなことだと思います。みんなでもこの場所がずっと変わらずにあるように大事にしていけたらと思いました。



竹内記者

初めて訪れた自然の家。40年近くたっているとは思えないほど、きれいに管理されてると思いました。地域のお母さんたちが協力して、食事の準備や施設のメンテナンスまでしていることにはびっくりしました。スタッフの皆さんの子どもたちに対する愛情を強く感じ、安心して宿泊学習に送り出せる場所だと思いました。



山本記者

プラネタリウムは最新の設備ではないかもしれませんが、いろいろな工夫や努力で大人も子どもも楽しめる内容だと思いました。今回の取材がきっかけで後日、星空観察会に参加しましたが、土星の輪が見えたときは、子どもと一緒に感動しました。名前の通り豊かな自然に囲まれて癒される場所だなぁと改めて感じました。

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

年金を増やしたい人は 付加年金に加入しませんか

国民年金に加入中で、将来受け取る老齢基礎年金を増やしたい人のために、付加年金制度があります。付加年金に加入し、国民年金の定額保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると「付加保険料納付月数×200円」が老齢基礎年金に加算されます。

例えば、2年間の付加保険料(24か月分9,600円)を納めると、4,800円(200円×24か月分)が老齢基礎年金に毎年上乗せで支給されるので、受給3日目からはお得になる制度です。

付加年金と国民年金基金の両方に加入することはできません。申し込みは年金手帳を持参し、国民年金室または支所・連絡所へ。(国民年金室)

都市計画の変更

1月10日付けで、下記のとおり都市計画の変更などを行いました。

▶西八千代北部地区(西八千代北部特定土地地区画整理事業区域の一部)用途地域、高度地区、防火地域の変更、地区計画の決定及び変更 ▶勝田台6丁目地区(終末処理場跡地)用途地域、高度地区の変更 ※詳しくは市ホームページをご覧ください(都市計画課)

国の障害者・障害児手当の申請

特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当の交付申請は、市障害者支援課でできます。まだ、手続きをしていない人は、早めに申請をしましょう。いずれの手当も細かな認定基準や所得制限がありますので、ご相談ください。

【特別児童扶養手当】▶対象 身体障害者手帳のおおむね1～3級、療育手帳のA～おおむねB1の障害がある20歳未満の児童を在宅で監護している人 ▶支給月額 1級：5万50円 2級：3万3,330円

【特別障害者手当】▶対象 重度の障

害があり、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳以上の在宅の人 ▶支給月額 2万6,080円

【障害児福祉手当】▶対象 重度の障害があり、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳未満の在宅の人 ▶支給月額 1万4,180円(障害者支援課)

高齢者対象特設人権相談所を開設します

千葉地方法務局と船橋人権擁護委員協議会では、高齢者を対象に「特設人権相談所」を開設します。家庭の問題、人権上の問題などでお悩みの人は、当日直接会場へお越しください。

▶日時 3月7日(金)午後1時～3時 ▶場所 ふれあいプラザ(健康福祉課)

人権擁護委員が委嘱されました

1月1日付で、林眞晟さんが人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。なお、人権相談は千葉地方法務局船橋支局☎431-3681で行っています。(健康福祉課)

募集 子育て支援専門員(助産師)

▶業務 妊産婦・乳幼児の相談などの援助 ▶資格 助産師の免許 ▶身分 非常勤職員 ▶勤務 月曜～金曜日の内4日間、午前9時～午後5時。4月1日から1年間。再任可 ▶報酬月額18万7,600円 ▶選考 面接(面接日は後日連絡) ▶応募方法 2月17日(月)から2月28日(金)までに、履歴書(写真貼付)、「子育て支援専門員の応募にあたって」(400字詰め原稿用紙2枚以内)を母子保健課(〒276-0042ゆりのき台2-10保健センター内☎486-7250)へ持参または郵送。履歴書・作文は非公開、返却しません(母子保健課)

募集 保育士・看護師(臨時的任用職員)

▶内容 障害のある就学前の子どもの療育及び健康管理と保健業務 ▶募集人数 若干名 ▶資格 保育士資格・看護師資格を持っている人 ▶勤務日月曜～金曜日。時間については要相談 ※詳しくは児童発達支援センター☎488-1111までお問い合わせください

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 日本脳炎の予防接種を受けましょう

日本脳炎の予防接種を受けていない人は、対象年齢、接種回数などを確認のうえ、市内の委託医療機関で受けてください。

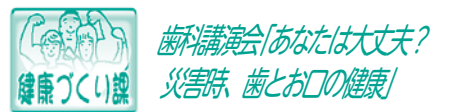
①日本脳炎1期(3回)/通常3歳～7歳6か月未満、②日本脳炎2期(1回)/通常9歳～13歳未満、③日本脳炎特例対象者(通常の定期予防接種回数4回のうちの不足分を20歳未満になるまでに接種)/平成7年4月2日生～19年4月1日生の人。特例対象者で接種が済んでいない人は母子保健課にご連絡ください。予約票を送付します。

2歳6か月児歯科健診(予約制)

歯科医師による健診や相談、歯科衛生士の歯みがき実習を行います。

▶日時 3月11日(火)・13日(木)、4月25日(金)。受け付けは午後1時～1時30分 ▶場所 保健セン

ター ▶対象 23年9月生まれ ▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で母子保健課へ



被災地への支援活動に参加した歯科医師の体験談を聞いて、今からできる対策について考えます。少量の水でお口をきれいにする方法の紹介など。先着50人。

▶日時 3月27日(木)午後1時30分～3時30分 ▶場所 保健センター

▶申し込み 3月20日(木)までに電話で健康づくり課へ

夜間・休日 急病診療	◆急病のときは、まず、 当番医で受診を
月～金曜日 19:00～翌8:30	☎482-6870
土曜日 17:00～翌8:30	☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30	☎482-6872
つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。	
やちよ夜間小児急病センター 東京女子医科大学八千代医療センター内 毎日18～23時 ☎458-6090 ※23時以降は☎450-6000へ	
こども急病電話相談 お子さんの急病時、受診が必要か判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。 毎日19～22時 局番なしの☎#8000	

けんこうかんりコーナー(470)

五感を生かして美味しく食べましょう

皆さんはよく噛んで味わって食べていますか。よく噛んで食べることは、肥満や生活習慣病などの疾患の予防に重要な役割を果たしています。食物をおいしく味わいながら食べるには、五感(視覚、味覚、嗅覚、触覚、聴覚)を適度なバランスで満たすことです。まず料理の盛り付けなどで視覚を満たし、食物をよく噛みながら舌の上で何度も移動させながら味覚を楽しみます。この時によく噛みこまれた食物の一部はすでに喉の奥まで流れていきますが、その時に気道を通じて鼻に香る戻り香や鼻から感じる香りを風味として認識して嗅覚を楽しみます。触覚は食物の

噛み応えだけでなく、舌で感じた食物の固さや柔らかさ、飲み込んだ時の感触等もあります。これらを十分に感じていただくためにも、しっかりと噛めるということはとても大切です。最後に聴覚で咀嚼音を楽しみます。これは空気を伝える音でなく骨を伝える音で、通常本人にしか聞こえません。このように五感で味わうことで、おいしく更に心にも満足にあたえます。

お口は健康の入口ですので、歯周病等を予防してしっかりと噛める状態にし、五感を生かして食を楽しんでいきましょう。

八千代市歯科医師会

やちよ情報メール
(防災・防犯・環境・火災)徘徊高齢者等
登録申し込みは
☎ yachiyo@sg-m.jp

2月の納期	納期限は2月28日(金)
	納め忘れのない口座振替が便利です
	固定資産税・都市計画税…4期
	国民健康保険料…8期 介護保険料…8期 後期高齢者医療保険料…8期

◆講演会「将来に備えて 遺言と任意後見制度について」
2月19日(水)13時30分～15時30分、福祉センター。無料。先着100人。講演会終了後、個別相談会を実施(8～10人、予約制)。社会福祉協議会☎(483)3021

◆身体障害者の日帰り旅行 館山方面にイチゴ狩りに行きます。身体障害者手帳持参、参加費2500円。3月14日(金)。先着45人、車いす常用者4人。八千代市身体障害者福祉会☎(485)1245☎(485)1329

◆友愛みどり園施設見学会 ボランティア希望など、少しでも興味のある人、見学に来ませんか。3月13日(木)10時30分～12時。同園・萩原☎(458)7477

◆八千代ふれあい短歌教室 黒岡美江子先生と現代短歌を学んでみませんか。初心者歓迎。第2・4月曜日10時～12時。総合生涯学習プラザ。月1300円。佐藤☎(484)3979

市民伝言板

■フォトU写真展 テーマは「感動・発見」。2月20日(木)23日(日)10時～17時。20日は12時開始、23日は16時終了。勝田台文化センター。古川☎(483)4719

■親子でガールスカウト体験 タペストリー作り、ロープワーク体験。3月2日(日)10時～12時、村上公民館。幼稚園年長・小学3年生の女子対象。保護者同伴。100円。2月22日(土)までにガールスカウト千葉県第27団・花井☎(458)1257

■障害のある子の入園入学 直前相談会 保育園・幼稚園、学童保育、小・中学校普通学級での、4月からの園・学校生活に向けて、情報や資料、具体的な体験談など提供。在園・在学中の人も歓迎。3月8日(土)10時30分～12時30分。障害者福祉センター。資料代100円。申し込みは、やちよ保育・教育を考える会/高橋☎(450)9019

■ベビーマッサージ体験くちちゃんリラックス 赤ちゃんとお母さんの絆を深め、心と体の発育を促します。生後2か月～1歳未満のお子さんとお母さん対象。先着10組。3月11日(火)10時30分から40分程度。緑が丘公民館。申し込みは、スマイルリズム・長塚☎090(8948)2776

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

阿蘇公民館 488-1185
◆はじめての色鉛筆画
身近にある色鉛筆を使います。市内在住または在勤の初心者の方対象。先着15人。12色以上の色鉛筆、HBの鉛筆、消しゴム、スケッチブック(A4)持参 3月15日(土)午後2時～4時 費100円 9時から電話か直接同館窓口へ

睦公民館 450-2390 ◆防災講座—巨大化する自然災害—その時、ふだんの備えがあなたや家族をまもりまします 誰にでもできる事前準備のしかたを、防災士がわかりやすく教えます。市内在住または在勤の成人対象。先着20人。筆記用具持参 3月2日(日)午前10時30分～正午 9時から電話か直接同館窓口へ

村上公民館 485-5452 ◆親子で楽しくクッキング ミートボールとキャロットピラフを作ります。市内在住の小学生とその保護者対象。先着8組。エプロン、三角巾、布巾、筆記用具持参 3月22日(土)午前10時～午後2時 費親子で1,000円(材料費) 2月28日(金)までに午前9時から電話か直接同館窓口へ

緑が丘公民館 489-4919 ◆春の子ども茶道教室・全2回 茶道を体験して、日本の伝統文化にふれてみよう。市内在住の小学3～6年生対象。先着15人。2日とも出席できる人。白い靴下持参 3月8日(土)・15日(土)午前10時～正午 費800円 9時から電話か直接同館窓口へ

献血
●22日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代
(八千代青年会議所主催)

火災・救急時には **119** 番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	1月	昨年1年間
救急	799件	8,445件
火災・その他	87件	831件

火災場所の問い合わせは 459-0119へ

会員募集
●八千代市美術アカデミー 絵画の勉強会。毎週火・金曜日10時～12時30分、13時30分～16時、勝田台南小学校。入会1,000円、月4,000円。平沢 482-7746
●無雙直傳英信流居合術「誠和塾」 日本刀の正しい操刀法による心身鍛錬。見学歓迎。毎週日曜日13時～16時、八千代小学校体育館。月2,000円。鈴木 482-5503
●八千代スポーツ吹矢クラブ 腹式呼吸で健康増進。毎週土曜日9時30分～12時、八千代台東公民館。入会1,500円、月1,500円(月4回)。園田 484-0208

☆会員募集は不定期掲載。今号は10月29日までに受け付けたものを掲載

文化伝承館 458-1700
◆八千代の伝統文化に親しむ会⑥「雑節供」 当館主催講座受講生の子どもたちによる邦楽演奏・日舞とお茶会を楽しみます。庭に設けた川に人形を流し「身払い」も体験します。市内在住または在勤・在学の小学生以上対象。小学校低学年は保護者同伴。先着40人 3月2日(日)午前10時～正午 費600円(抹茶・お菓子代) 9時から電話か直接同館窓口へ

郷土博物館 484-9011
◆竹細工作品展 竹細工同好会の作品を展示し、竹と関わる生活文化について理解を深めます 3月9日(日)～23日(日)午前9時～午後4時30分
◆竹と遊ぼう 竹細工同好会の指導で、竹を使ったおもちゃを作ります。先着20組(小学生以上。小学生は保護者同伴) 3月15日(土)午後1時30分～4時 費100円(材料費) 9時から電話か直接同館窓口へ

篆刻作品展 篆刻同好会の作品を展示し、篆刻への関心を深めます 3月12日(水)～20日(木)午前9時～午後4時30分。20日は午後3時まで

少年自然の家 488-6538
◆3月のプラネタリウム 今晚の星空、世界星空の旅、こいぬ座の神話。小学生以上対象 3月9日(日)・23日(日)午前10時30分～午後1時30分 費市内の人150円、市外の人300円 当日直接同館へ、30分前より5分前まで受け付け
◆春の親子ふれあい自然体験教室 野外炊事やクラフト制作など。自然や人とふれあい、親子の絆を深めよう。市内在住の小・中学生とその保護者対象。抽選20組(一組8人以内) 3月15日(土)午前9時30分～16日(日)正午 費一人2,600円(食費、保険代など)。4日前以降キャンセル料あり 往復はがきに

参加者の氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、電話番号を記入し、〒276-0013 保品1060-2同所まで。2月28日(金)必着
◆春の星空を見る会② プラネタリウムと屋上での星座の観望(悪天候の場合はプラネタリウムのみ)。小学生以上対象(小中学生は保護者同伴) 3月20日(木)午後6時30分～8時30分 3月19日(水)までに電話で同所へ

総合生涯学習プラザ 487-3718 ◆未来展望講演会「復興・オリンピックそしてエネルギー」 復興リポートから東京オリンピックの建築、最新ドイツのエネルギー対応都市を映像と解説で紹介しします。先着50人 3月12日(水)午後1時30分～3時 9時から電話か直接同プラザ窓口へ
◆人生の最後を自分らしく(全2回) 遺言・相続・葬儀・お墓など、終末に向けての準備について学びます。成人対象。先着50人 2月24日(月)・28日(金)午前10時～正午 9時から電話か直接同プラザ窓口へ

市民体育館 485-7200 ◆体幹トレーニング講座・全2回 一般対象。先着40人。厚手のタオル、持っている人はストレッチマット持参 3月9日(日)・23日(日)午後1時～3時。1回のみ参加も可能 費500円(傷害保険など含む) 2月28日(金)までに市民体育館へ電話か電子メール(arena@ycp.or.jp)で。メールの件名は「体幹トレーニング希望」とし、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望日を記入
ふれあいプラザ 487-1511 ◆「春を感じる炊き込みご飯、茶わん蒸しを作ろう」 サラダやデザートも作ります。市内在住の小学生対象。各回先着16人 3月9日(日)・23日(日)午前10時～午後1時 費500円 2月28日(金)までに電話または直接同プラザ窓口へ

指導課 481-0301 ◆中学校技術・家庭科作品展 市内中学校技術・家庭科の日ごろの学習成果の発表として、各校から作品を展示します 3月1日(土)・2日(日)午前9時30分～午後3時30分 総合生涯学習プラザ
障害者支援課 483-1151 ◆こころの健康づくりフェア「松本ハウス」コント&トークショー 聴覚障害者用補聴器を補助する「磁気ループ」を設置。どなたでも参加できます 3月7日(金)午前11時～正午(開場午前11時)/障害福祉関係機関による展示販売とビデオ上映、午後1時15分～4時(開場午後0時30分)/「松本ハウス」コント&トークショー、サイン会 所勝田台文化センター 当日直接会場へ。手話通訳・要約筆記の希望者は2月21日(金)までに同課へ

宝くじふるさとワクワク劇場 in やちよ
市民会館40周年記念行事として、吉本興業をはじめテレビでおなじみの芸人が出演。第1部・お笑いオンステージ(林家正蔵・大木こだまひびき・キングオブコメディ・ブルーセレブ) 第2部・トーク～ふるさと、わが町あの一と・このひと(市民代表者・ルート33) 第3部・ほのぼののコミディ劇場(吉本新喜劇・オーディション合格者) 3月9日(日)午後2時開演 所市民会館大ホール 費2,000円(当日2,500円)。全席自由 ※宝くじの助成による特別料金 9市民会館、八千代台・勝田台文化センター、ドラッグYAMASE、八千代市農業協同組合本店、大杉書店八千代緑が丘店、佐倉市民音楽ホール、イープラスで。お問い合わせは、文化・スポーツ振興財団 483-5111へ

市民伝言板・会員募集掲載のきまり(保存版) 広報広聴課 483-1151

「市民伝言板」は、市民の皆さんが市内で行う行事の案内を、「会員募集」は市内で活動するサークルなどの会員を募集するコーナーです。

●対象団体 原則として市内在住の人で構成される団体で、次の要件をすべて満たすもの ▶団体の事務局などが市内にあり、市内の公共施設などを活動拠点としていること ▶営利、政治、宗教を主たる活動目的とする団体でないこと ▶継続的に活動していること(概ね6か月以上の活動実績)

●原則として、次のような内容のものは掲載できません
▶講師自らが募集するもの ▶特定の人を対象とする行事
▶市内の公共的な施設を会場としないもの(バス研修などを除く) ▶事業所が行う教室、講座、講演会 ▶営利、政治、宗教を主たる目的とするもの ▶広告、宣伝を目的とするもの ▶特定の団体、個人を支援または誹謗中傷するもの ▶掲載内容と実際の活動内容が、著しくかけ離れていることが過去に確認されているもの ▶掲載の意図や内容が不明確なもの ▶このほか、行政広報としての公共性、公益性を損なうおそれがあるもの

●会員募集
・掲載は、原則1団体、年(1～12月)1回まで
・不定期掲載です。受け付け順に掲載します
・市内の公共的な施設が会場であること

・問い合わせ先は、八千代市民であること
【必要事項】 ①団体名 ②活動内容 ③日時 ④場所 ⑤費用(月会費・入会金など) ⑥連絡先(メール不可)

●市民伝言板
・掲載は、原則1団体、年(1～12月)3回まで
・締め切りは、発行日の約40日前です
・市内の公共的な施設が会場であること
・問い合わせ先は、八千代市民であること
※会員の募集を目的とした体験会や講習会(団体が通常の活動日に実施するものなど)は、市民伝言板ではなく、会員募集として扱います

【必要事項】 ①掲載希望号 ②団体名 ③行事の名称 ④内容 ⑤開催日時 ⑥場所 ⑦費用 ⑧連絡先(メール不可)

●申し込み方法
・市民伝言板または会員募集掲載希望と明記のうえ、必要事項を書き〒276-8501 市役所広報広聴課 485-4023へ郵送、ファクスまたは持参してください
・掲載前に必ず原稿確認をしています。ファクスがある人は番号をお知らせください
・市民伝言板は、おおむね発行15日前までに原稿確認をします
・会員募集は受付票を発行しますので掲載されるまで保管してください
・詳しくは、広報広聴課 483-1151へ



19万人のひろば

八千代市イメージキャラクター「やっち」

ありがとうございました

- 「勝田台中学校の教育振興のために」と同校卒業生の柿崎米雄様から100万円、デジタル顕微鏡1台、バレーボール検定球20個の寄附をいただきました。
- 「社会福祉に役立ててください」と匿名で10万円の寄附をいただきました。

募集 菜の花摘み体験の参加者

3月下旬まで、農業交流センターの近くにある農事組合法人島田のビニールハウス内で菜の花摘み体験ができます。▶開園時間 土曜・日曜日、祝日の午前9時～午後3時 ▶料金 詰め放題1袋200円。袋は同法人島田で用意します ▶申し込み 直接、同法人島田 ☎080-1306-9752の受付用ビニールハウスへ

書の大作がずらり。新春八千代市書道会展



▲多くの人の前で筆を使って言葉や文章を書く席上揮毫。それぞれの文字についての解説もありました

1月18日～20日、市書道会、文化・スポーツ振興財団、市の共催で第20回記念新春八千代市書道会展が勝田台文化センターで行われました。ホールには、29点の大作がずらりと並び、観覧者は背丈よりも大きい作品に圧倒されていました。19日には、県書道協会前会長で市書道会会長を務める岩波白鵬さんの講演会を開催。講演の前に席上揮毫を行い、太い筆を走らせて今年の干支「午」と「馬」を書き上げました。

■コミュニティバスの利用人数を調査しています

1月に試行運行の見直しを行い、運賃を値下げし、コースを増やしました。今回の試行運行では3月までの利用人数の目標を設定。達成したコースは本格運行へ移行します。詳細は都市計画課☎483-1151へ。



▲新設した高津コース。市役所市民会館へ5つのコースが乗り入れるようになりました

開校30周年を迎えた新木戸小学校で記念行事

1月18日、新木戸小学校で開校30周年を記念して式典とイベントが行われました。開校は昭和59年。東葉高速鉄道が開通した平成8年までの児童数は400人前後でしたが、その後増え続け、平成20年には1,300人を超えました。22年には、みどりが丘小学校と分かれ、現在の児童数は842人となっています。

式典では「新木戸小学校 30歳おめでとう！ プ

レゼン」と題し、6年生の各クラスが30年間の移り変わりや、地域の人や児童全員に聞いたアンケート結果などを発表。この日のために全校児童が振り付けを練習した「世界に一つだけの花」を歌って、30周年を祝いました。記念イベントでは、八千代高校鼓組が迫力ある演奏を披露。子どもたちの記憶に残る30周年記念行事となりました。



▲各クラスを回って振り付けを教えた6年生がステージの前に立ち、全校児童で歌いました

■同校のマスコットキャラクターが誕生 6年生の提案で、30周年記念キャラクターを全校児童から募集。投票の結果、6年生の日比杏南さんの作品で、校章のクローバーをモチーフにした「ニッキー」が選ばれました。



▲給食で一番人気のカレーを持つ「ニッキー」

リサイクル・ガイド

消費生活センター ☎485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで。※午後4時～5時は☎483-1151へ

【あげます】▶折りたたみ式ソファベッド ▶キャリーバッグ ▶買い物用カート ▶ひな人形(7段飾り) ▶組み立て式スチールベッド ▶折りたたみ式シングルソファベッド(黒色合成皮革、幅150cm×奥行き60cm)

▶源氏物語(現代語訳、1～10巻、小学館) ▶ガラスケース入りひな人形(三人官女入り、幅66cm×高さ61cm×奥行37cm) ▶アンティーク電気スタンド2台(台が陶器、幅20cm×高さ65cm)

【ゆずります/有料】▶BSアンテナ一式(箱入り、新品品)

【ゆずって/有料】▶バイク用ヘルメット(大人用) ▶電子レンジ ▶2段ベッド

◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。また、同センターでは食品の放射性物質検査(予約制)も行っています

八千代歌壇

八千代市短歌会選

広報雑記帳から 下見を兼ねて高津のハツカビシヤの前日準備の撮影に行きました。神社の前に着くと、直径約90センチメートルの的外枠を、墨で黒く塗っている最中。その隣では、麻糸を水に浸してから撚って弦を作っていました。や弓矢は、神事の前に毎年新たに作られます。弓に使われるのは桑の木。まっすぐに育つよう剪定に気を使っているそうです。矢は篠竹を80センチメートルほどに切って羽の部分に切り込みを入れ、紙製の羽を差し込んで作られます。古くからの習わしを今も受け継ぐ伝統行事。未永く継承されることを願います。

うねりくるさみしさ思ふ初冬の日風ジグザグと吹きぬけてゆく (緑が丘) 中野八重子

手袋のやうなる手にて包みくれし遠き日教会への吹雪の道に (勝田台) 石垣玲子

匂い立ちくるりと廻り寄り添いし花柚子ふたつ湯舟に浮かぶ (八千代台北) 水野水佳代

困難に負けぬとう石路の花言葉あざやかな黄わけて身にしむ (八千代台西) 井沢志麻

「さみのシッポメトロノームみたいだよ」ポストマン犬に声かけてゆく (萱田町) 吉田仁子

遅れ咲く花の優しさ隣り家の山茶花あかく庭すみにさく (八千代台西) 百瀬水枝子

空澄みて風やわらかな師走の日秋の名残の木々の間歩む (大和田新田) 諏訪俊一

あと十歩更なる登りの家路坂老いと病に歩行器頼る (大和田) 秋山富美子

選評 一首目、初句のうねりくるの表現が強すぎて手に負えぬと感じましたが挑んでいる気持と下の句のジグザグの言葉に迷いなく一気うたって心持ちが出ていて良い作品になりました。二首目、手袋のやうな手が一首に暖かさを与え

若き日の純粋な自分の心持ちと教会へつづく白い道が与えてくれた真摯なひとときを想い出しています。三首目、上の句の表現のうまさ、読んで目に浮かぶ花柚子の愛らしい動きが心を和ませる。この時期温かな気持で過したい。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

誕生日目出たくもなく秋刀魚焼く 上高野 神津真智子
領海でせめぎ合ってる地下資源 大和田 阿部けいこ
叱責をいつも笑顔で受け流し 村上 千葉 耀子
アイロンを余命に掛けて伸ばす 萱田町 渡辺 昭二
仲直りしたいが意地がじゃまをする ゆりのき台 仙石 典子
この一年生きた証しのカレンダー 村上 福田 秀夫
日を追って増える汚染の処理費用 勝田台 福島 つぐ
初句会笑顔持ち寄りボケ防止 八千代台南 菊池ひろ子